

ふるしろっこ だより



令和3年11月1日 松前町立古城幼稚園

遠足 楽しかったね

「もうすぐ遠足だね」「お菓子もう買ったよ」「リュックの準備できたよ」と子どもたちがとても楽しみにしていた遠足。秋晴れの天気のもと欠席者もなく、みんなで大きなバスに乗って出発しました。「遠くまで見えるね」「この道、知っているよ」などと言葉にする姿からワクワクした気持ちが伝わってきました。動物園に着くと様々な動物を真近でじっくりと見て、その鳴き声に驚いたり、特徴的な姿に笑ったりしていました。友達と一緒に公共の場に出かけ「楽しかったね」という思いを共有することができたことをうれしく思います。コロナ禍で制限が多い中、思い出いっぱいの秋の一日となりました。

カンガルーが、ぼくたちを見ているよ!



今月のわらい ~子どもたちと こんなふうにごっこしたいな~

3歳児うさぎ組

- 自分の思いやイメージを表現したり言葉で伝えたりして友達と遊ぶ楽しさを味わう。

4歳児くま組

- 自分の思いを言葉で伝えたり、相手の思い受け入れたりしながら一緒に遊ぶ。

5歳児きりん組

- 友達と互いの考えを取り入れ共通の目的をもって遊んだり活動したりする。

人権参観日 に向けて

11月4日(木)に人権参観日を行います。
2学期の子どもたちの育ちをお伝えします。



3歳児うさぎ組

「〇〇ちゃん、おはよう」「一緒に遊ぼう」と友達と声をかけ合っている姿がたくさん見られています。運動会のかげっこでは「〇〇くん、頑張っ」と大好きな友達を応援したり、忍者になりきって同じ動きを楽しむ姿が見られました。「仲間に入れて」「いいよ」と次々と友達が集まり、気が付くとクラスがみんなで同じ場にいることを楽しむなど、一緒に生活する中で「友達大好き」「一緒にいたいな」という気持ちが芽生えてきたうさぎ組の子どもたちです。時には言葉でうまく伝えられず「だめ」「~したらいかん」などと言ってしまうトラブルになることもありますが、関わりたいという気持ちを大切に、教師が言葉を補ったり代弁したりして互いの思いをつないでいくことを大切にしています。

4歳児くま組

運動会を経験し、クラスの友達と体を動かす心地よさや、楽しさを感じられるようになってきました。園庭に出ると鬼ごっこ、だるまさんがころんだなど自分たちで鬼を決め、楽しんでいる姿が見られています。友達と関わって遊ぶ楽しさを感じていますが、自分の思うように行動してしまい、友達から「なんでそんなことするん?」「知らなかった」とトラブルになることや、一緒に遊びたいのに思いをうまく伝えられず仲間に入りにくそうにしている姿もあります。友達とトラブルを経験する中で自分の思ったことを「言葉」で伝えることの大切さや、相手が自分とは違う思いや考えをもっているということを感じられるようにと願っています。

5歳児きりん組

先月の運動会では、クラスのみみんなで力を出し合ったり気持ちを合わせたりしてやり遂げようとする姿が見られました。鼓隊では自分の役割をもち、友達とリズムを合わせて表現する喜びを味わっていました。初めは、「しんどいな」と消極的な姿も見られましたが、「〇〇くん、ここだよ」と友達同士で教え合ったり取り組んだり、友達から励まされたことで「頑張る力ができた」と意欲につながったりしていました。

リレーではチームや順番を自分たちで決められるように見守ってきました。仲のよいクラスなので「みんなで同じチームになりたいけん、迷う」という言葉も聞かれました。毎日繰り返す中で勝ちたいのに勝てず、「もう、いやなんよ」と泣いたり怒ったりすることもありました。それでもどうすればよいか一緒に考えてくれる友達がいることで気持ちを立て直していた子どもたち。「一緒に頑張ろう」という気持ちで互いを大切な友達として頼ったり支えたりしていました。また、入場時に自分の思いを自分の言葉で表現する姿にも一人一人の成長を感じました。

